(一) 第3号 (毎月1回1日発行)(非賣品) 公民館報 こすど 昭和24年12月1日

公民館報 こすど

發行所 小須戸町公民館
新潟縣中蒲原郡小須戸町
編集發行印刷人 矢部藤三郎

御挨拶

副館長に推薦されて

小須戸中学校長 旭 了雄

今回小須戸中学校長を拝命致しまして初代校長佐山先生の経営の後を継ぐ事になりました。

自分は教育界に二十六年勤務致して居りますが、長いこと縣立学校に勤務致して居りました関係上町村の御方々との接触面が狭く従つて今日までは学校教育の面に主力がおかれ、社会教育の面には具体的に何等の関係を持つて居りませんでした。扨て国家の再建は教育の振興にあるとは古くから云われて居りますが、自分は学校教育だけでは到底個性豊かな社会人としての人間を育成することは覚束無い事である。特に終戦後の学校教育は社会教育と表裏一体をなす事によつて始めて其の目的を達成することが出来るものと痛感致して居りましたもの丶、現在の縣立学校の大部分は残念ながら一般社会と遊離致して居ります、社会教育の面は全く観念論で御ざいまして、実際的具体的には何等の活動を致して居りません。所が此度佐山前校長の後任の故をもちまして縣下に誇る優秀な公民館の副館長に浅学非才の私が御推薦を受けました事は身に余る光栄に存じますと共に、一面其の重責を果し得るか否かを恐れておる者で御座います。

幸い皆様方の御援助と御協力とによりまして大過なく勤めさせて頂きたいものと念願致しております。

玆に謹んで御挨拶を申し上げると共に御鞭韃を御願い申し上げます。

惜しまれつゝ佐山副館長郷里佐渡へ

小須戸町文化の育ての親である当館副館長佐山武雄先生は去る十月三十日附をもつて郷里佐渡郡河原田小学校へ御轉出になりました。昭和二十年四月小須戸小学校長として御着任以來滿四年七ヶ月文化協会副会長として、初代公民館長として、初代新制中学校長として、改革後の当館副館長として学校、社会両面の教育振興の爲情熱を傾けつくされた先生の御功績に対しては、今町民の等しく欣仰し感謝しているところであります。町としては町会、公民館、PTAの共催で、盛大な送別会を開き、感謝狀並に金一封、記念品を贈呈して感謝の微意を表しました。

尚後任として巻高等学校より旭了雄先生が就任されました。

論壇

明！暗！矢代出街道に點燈を

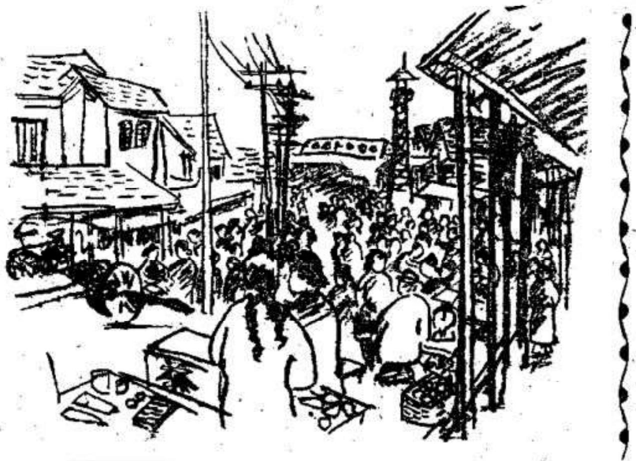
日通矢代田所長 小柴吾三九

明は人生の表道、暗は人の裏街道商用や一日の勤めに疲れ切つた身を日暮れて駅に降り立つた時、明るい構内から、暗い構外の帰路を眺め不安と淋しさを感じながら、凸凹の暗い原道を足元に心を配りながら歩かれることは、町民皆さんの現実な体験と思います。それにも増して遠來の旅客殊に女性の一人旅などは想像するだに寒さを覚えます。

よく私共の処へ『小須戸へ行くのですがお連れはないでしょうか』とか『暗くつて不安だから迎いを頼む』と、電話する人が時々あります。雨風や雪の夜などは『暗い原道はとても行けない』と泊る人も稀ではありません。この不便を幾分でも除きまた防犯にも役だちたいと昭和五年頃駅前通りの人々の協力を得て駅前通りに街燈十灯ばかり点じて美しく明るくして喜ばれたのですが、戦時中電球の補充が出來ず、ついに中止の止むなきに至つたのであります。

現在では電球の入手も、容易になつたし、是非とも駅と町間に街灯を点燈して前途の不安や不便を解消して、大小須戸町の表玄関らしく更に美しく明るくしていただきたいと、町当局の善処を要望するものであります。

駅と町の間を徒歩で三十分を要すとして街燈を点することによつて、足元が明るくなり、二十五分で行けるとしたら、駅と町間の距離を優に五丁を引寄せたと同じ結果となり、時あだかも日の短い荒れ季節です、ぜひ早急に実現し町民の不便また旅客の不安を除き、一面防犯の見地からしても切に要望して止みません。



小須戸市場 画 斎藤鉄臣

期待をかけられる矢代田分館

一番大切なことは公民館が部落全体の人人から親しまれることでなければならない。浮きあがつた存在厄介なもの、うるさいものとなつたらそれはしよせんものにならない。

当分館はその地域南北四キロ余、三部落にわかれ、地形的にも電光形街村で、そこに青年会婦人会等のいくつかの團体がある、したがつてその成育も一様でなくしかも横の連けいがとぼしい。慰安にめぐまれない、職業的には一応農を本にした階層であり、田と山と交通にめぐまれた環境にある。公のこと、特に教育事業には充分の理解と同情がある、勤勉な勤労者である、このような長短二面の点を考慮し開館以來これが運営に努力している。

現在ではあまり先をいそがず

1 各種團体の事業連けい

2 一般的教養

3 レクリエーション

外に少年層、青年層、婦人層、一般層にわけて指導、奉仕、健康、慰安教養講座等あくまで地域の実態に即するように各事業の計画をしている。秋のとり入れも無事終了し殊に立派な公民館も竣工したので農閑期を利用してこれから本格的に活潑な活動を展開する。

表彰に輝く

我等が公民館

十一月三日国民文化の日をトして縣教育委員会では縣下三百八十公民館の中より特に優良なるもの十六館を指定し表彰されました。我が小須戸町公民館も昨年に引きつゞきその中に選ばれましたことは、誠に光栄なことであり、全町民の喜びであります。

去る十一月二十一・二日湯沢小学校に優良公民館長会議が開催され、その席上で表彰狀並に助成金として金五万円交付の通知を受けました。全町民の熱意と協力によつて今後一層その内容充実に努めたいと思います。

尚今回の選定基準と指定公民館名は次の通りであります。

選定基準

一、地域性を考慮する

二、充実狀況を基本とする

1 独立建物をもつていること

2 専任職員をもつていること

3 予算に相当額の公費を支出していること

4 図書施設が充実していること

5 分館活動が整備されていること

6 其の他全般的に良好と認められるもの

指定公民館

葛塚町公民館	(北蒲)
小須戸町〃	(中蒲)
巻町〃	(西蒲)
片貝町〃	(三島)
小千谷町〃	(北魚)
六日町〃	(南魚)
十日町〃	(中魚)
北鯖石村〃	(刈羽)
下早川村〃	(西頸)
直江津町〃	(中頸)
山辺里村〃	(岩船)
塩野町村〃	(〃)
金沢村〃	(佐渡)
河崎村公民館	(佐渡)
高田市〃	
三條市〃	

以上の中山辺里村公民館は特に全国優良公民館として文部省より表彰を受けて居ります。

「みのり會」の誕生

十一月六日、横川の寺院が相談の結果二ヶ年にわたり明願寺で行われていた敬愛童園(日曜学校)はより大きく活動すべきでそのためには、宗派的なものに傾らず、廣い意味の宗教的情操陶冶を目的として互いに協力し合うということに話しがまとまつた。

そこで小学校の先生方、区長さん、隣保組長さんそれに青年会役員の人達全部の出席を得て十四日趣旨の説明とそれに対する種々の希望や意見を活潑にのべ合い、ひと先ず小学生を対照として会場は各寺院一ヶ月交代で、廿日朝九時より約二時間にわたり長法寺で第一回みのり会を開催、約五十名の児童が一ヶ月二円の会費と入会申込書とを持つて嬉しそうに集まり、お話やゲームで樂しく時を過した。今後社会教育の一環として毎日曜日の朝、童話、紙芝居、幻燈、人形劇、讃佛歌、ゲーム等により、子供の校外生活指導の面で大いなる活躍が期待されている。会名の〃みのり〃は「御法」「稔り」「身の利」から生れたものである。

衛生課より

畜犬の届出について

十一月現在届出のある畜犬は左表の通りであるが、畜犬飼育者は新潟縣畜犬取締條例に依り三百円の手数料を添え縣知事に届出ることになつていますから、無届けの方は早急に役場へ申込むこと

無届者には罰則がある

小須戸	廿三頭	鎌倉	七頭
矢代田	七頭	横川	四頭
天ヶ沢	四頭	小向	三頭
新保	三頭	水田	三頭
龍玄	二頭		

合計五十六頭

豪壮 矢代田公民館落成

今夏部落の浄財を集めて着工した矢代田公民館は新井田委員長を始め、全委員熱心な監督のもとに工事を急いでいたが十月末竣工したので、これが落成開館式を十一月六日村山町長、町会議長、各種團体長等多数参列し部落民総出で盛大に執行、古典そのまゝの神樂舞やら婦人会の手踊り、琴、ピワ、歌謡曲などかずかずの催しもあつて、また樂しい一日であつた。

同館は工費四十余万円、間口五間、奥行十間一部二階付、それに支度部屋、宿直室を有し、総坪数約七十坪という、近隣部落に見られない豪壮なもので、部落を飾る誇りの一つである。

皆さんの入會を待つ

讀書クラブ

新刊と新機構を整えて

いろんな事情でお待ちれがつていたところ、準備もすつかり整つたので、新春一月から入会していただけるようになりました。どしどしお申込み下さいお待ちしております

△会費は毎月三十円 入会金は二十円です

△組織 六人一組になつており地域職域の外に年令層を考えて「家庭班」「教養班」の二つをこしらえました。どちらでもお選び下さい。

△各組に責任者を置き、その組の連絡に当ります。本は五日間の期限で一ヶ月六册廻ります。期日末になると次へ廻す仕組です

△毎月十日を集会日としてこの担当は各組廻り持で自由な計画をしてやつております。本の希望、読後感、世間話おしるこの会などいろいろです。

△「46会報」を発行して会員の連絡機関としております

△申込は公民館青木、中学校小柳、小学校須藤外会員まで願います

婦人會の動き

文化祭を飾つた婦人部の喫茶とバザーは連日たいした賣行きだつたが、この程婦人会では純益金全部を今回儲けさして頂いたのは公民館のおかげだから文化祭の経費に使つて下さいと申出て來たので感激した公民館では必要経費だけ頂き残金は婦人会の事業に使つて下さいとお返ししたが、婦人会では更に役員会を開き立派な中学校ができたのにピアノが一台もないとは子供が可哀想だ、ピアノ購入資金にと七千円寄附した上に、廣く小須戸町連合婦人会に呼びかけ早急にピアノが購入できる様大々的に運動を起すことになつた。

○衣料品更生の一助として連合婦人会で加茂川染講習会を開催の予定であつたが講師病氣のため延期された。

出かしたり

高校新潟で受賞

定時制高等学校新潟地区討論会は十一月十三日新潟女子高校で開催、小須戸分校は新津高校代表として久保、高野、武田の三君を送つたが討論大会は初めての出場ではあつたが、方言支持か廢止かで新潟女子高校と堂々渡り合い廢止論が認められ栄ある賞狀をうけた。

中蒲社會科研究大會

中蒲原郡社会科教育研究会は十一月十六日小須戸小学で縣の伊藤、丸山両指導官、出張所の富田、山田主事はじめ八十名に及ぶその途の熱心なる研究家の出席を得て開催したが、終始一貫活潑な討議が行われ、次のような講評があつた。

小須戸中学は全町民と学校関係者が心を一にした努力の結晶で、内部にはかゝる優秀な研究会として現われた。今後、この成果を基礎に精進するならやがて全国でも有数の学校となるであろう。

と前校長始め全教職員、関係者は絶大なる称讃を受けた。

なぎさ

心の引つ越し

△自分自身でさえも水泡のように頼りにならない人間が「信じていた他人に裏切られた」といつて泣きわめき、怒り合う。

信じられないものでもなんとか頼つて生きたいと誰でもが望み欲する。世の中で、自分も他人も信頼できないのは、悲しく、また淋しい。

しかし、信じられないものは信じられないものとして、早く信ずることのできるものを発見することが大切――。

自分勝手な心で、本当のものをごまかしてくらすから人間の争いは、いつまでも続けられて行く

全く可哀想な人間達よ外国や空中へ出て行くことは現在むずかしいが心だけは、どんなに遠く、また高くへでも移住できるのだ。

心の住宅難だけは、今からでもすぐにできる引つ越しによつて解決しよう。

引つこして、はじめて
わかる先の家

（横川堤で
川流れの石佛）

公民館誌より

◇十月二十二日(於役場)
総務部会
共同募金精算、文化祭行事について、館報編集部独立の件決定

◇十月二十五日(於役場)
体協理事会
正副会長選定、文化祭体育行事について決定

◇十一月二・三日 文化祭

◇十一月十日(於役場)
運営審議会
優良公民館指定の件報告、佐山副館長送別の件、図書購入の件決定

◇十一月十日(於役場)
読書会

◇十一月十五日
結核予防街頭宣傳並に川田医師講話、映画会

◇十一月十六日(於中学校)
社会科研究会

◇十一月二十日(於中学校)
青年團模擬町会

◇十一月二十一・二日
(於湯沢小学校)
縣下優良公民館長会議
間野主事出席

◇十二月廿三・四日(於矢代田校)
矢代田分館文化祭

文化祭廣告料御寄附御禮

館報の文化祭特集面廣告に対して左記額の御寄附がありました。厚く御禮申上げます。

総計金八三五〇円

右の中特集費七〇〇〇円を除き残一三五〇円を文化祭経費へ繰入れました。

文化祭の経費精算を左記の通り御報告します

収入

10,000円	町費より
七,000円	婦人会より
六八〇円	全接待費分
五〇〇円	読書クラブより
1,二〇〇円	人形劇收入
1,三五〇円	廣告料より
計 二〇、七三〇円	

支出

三,三五〇円	賞狀代
五,七六〇円	賞品代
三,四二〇円	人形劇諸費
六八〇円	來賓接待費
1,000円	不寝番手当
九九〇円	記録写眞代
五,三八四円	消耗雑費
二四五円	整理費
計 二〇、七三〇円	

尚町長賞、その他各種團体自弁の諸費十数万円は略します。

小須戸町青少年問題
対策協議會

全犯罪の四割六分の不良化防止に

青少年の犯罪と不良化が最近非常な勢いで増加して、廿三年には全国の犯罪者総数の実に四割六分、約半数が若、将來ある青少年の犯罪であるという驚くべき数字を示した。第五国会で衆参両議院がそれぞれ「青少年の犯罪防止、不良化防止」の決議を行い、これが対策は、全国民の要望となり、全国的に強力な運動を展開する運びとなつた。

本町でもこれに呼応して十一月二十二日、各学校長、公民館社会部、教養部正副部長、公安委員、警察後援会長、少年保護委員、青年團長、婦人会長、矢代田駅長、兒童委員、民間側代表が警察署樓上に參集〃小須戸町青少年問題対策協議会〃を結成し、青少年の不良化防止と補導に全力を傾注することになり、会則の審議判定を行い、会長に町長村山吉五郎氏を、副会長に警察署長西山信一郎氏を互選した。

更に小須戸校地區五名、矢代田校地区三名、新保校横水校地区各二名、中学校二名、高校一名の常任委員と幹事二名を選定

一、研究部会
1青少年問題調査研究
2青少年補導綜合計画の樹立收容施設研究
3各関係機関との調整
4防犯運動宣傳の研究
5資金会計

二、調整部会
1PTA、母の会その他防犯團体との連絡調整
2問題青少年の審議補導

三、補導部
1巡回及一斉補導
2禁酒禁煙の啓蒙等

四、修養部
1青少年自治團体設定
2青少年講座等の修養機関設置指導
3運動娯樂等健全レクリエーション設置指導

五、環境監視部会
1問題青少年早期発見
2犯罪ボスの発見
3失業対策等

の五部門を設定しそれぞれの專門部委員を定め輝かしい一歩を踏み出した

配給だより

醤油　一人　三合
味噌　〃　二六〇匁
砂糖　〃　半斤予定
食用油　〃　一合五勺

食用油は二十四年度第二四半期分で配給対象は一般消費者であつて菜種大豆の供出割当及味噌自家用醸造者には配給がない

このほか乳兒用砂糖があり、ほかに乳製品不足の者は役場係りに御相談されたい

模擬町會
本ものはだしの出來榮え

連合青年團、定時制高校生徒会共催の第二回模擬町会は十一月廿日中学校講堂で多数の傍聴裡に華々しく行われた。さすが青年町会にふさわしく終始活気ある討論を展開し多大の成果を收めた。終了後反省座談会を開き海津町会議長始め來賓からそれ〳〵懇切な講評指導があり、尚今後第三回、四回と一ケ年間継続することに決議した。

模擬町長　木村敬三郎
〃助役　佐藤行雄
〃議長　保科勇
〃副議長　土田虎男
〃議員　谷川昭一外二九名

議題
一議会議員の議席を定める件
二塵芥焼却場復活に関する件（可決）
三矢代田小学校修理工事に関する件（提案撤回）
四矢代田駅名改称に関する件（可決）
五小須戸町役場新築に関する件（町財政の面より否決）

緊急動議として提案
○定時制高校々舎新築に関する件（町負債返済後新築することに満場一致可決）

公民館独立建物新築に関する件外二件は審議未了となつた。

体育協会のうごき

体育協会では去る十月二十五日理事会を開催、欠員中の会長、副会長を選定し併せて今後の社会体育振興について懇談協議を遂げた。

役員
○会長　村山吉五郎
○副会長　田中重三
○理事長　伊藤藤三郎
○理事　早川清志　渡辺明雄　成田高常　木村祐二　渡辺平七　宮崎純能　田中堅太郎　藤田寅之助　五十嵐重雄　吉田林一郎　岡田貞男　五十嵐徳得　保科岩輔　須藤淳治　佐藤郁郎　吉田徳松　中野久英　矢部勤
○幹事　佐久間忠一　高橋孝止
○陸上競技部長　五十嵐重雄
○野球部長　伊藤藤三郎
○庭球部長　成田高常
○卓球部長　宮崎純能
○籠球部長　保科岩輔
○山岳部長　吉田徳松

○顧問　海津良助　岡田六太郎　森田申五　五十嵐徳次　旭了雄　間溝太郎　小川勝比古　田中耕作　田中高一郎　岩崎惣作　中沢正紀　村山七三郎　川田たつ

一石三鳥
新保少年團のお手柄

〃小さな私達の力でも〃と二十二年供米郡一番乗りの感激に燃えた新保少年團は稲の大敵、蝗を撲滅しようと、今年で三年間蝗取りを実施し、増收、食飼料、收入、の一石三鳥の輝かしい成績をあげている。

その收獲成績は

二二年　二三〇貫　一五、〇〇〇円
二三年　二三〇貫　一二、五五〇円
二四年　二二五貫　三、九二五円

処理　一部は学区内希望者へ、食用、飼料に還え一部は業者に販賣、稲作の増收、蝗の食用化、販賣代金は兒童の厚生資金と実に一石三鳥の利点があり、父兄側からは稲作の被害を減少すると共に他の作物の荒れが非常に少くなつたと喜ばれ、獲つたものは食用やまた飼料として利用されるので積極的に捕獲することを希望されている。

文化は健康より
醫歯薬團の活躍

文化は先ず健康よりと、小須戸町医師歯科医師薬業者等衛生関係者が一丸となり、医歯薬團を結成文化祭の二、三両日旧警察廳舎に無料健康相談所を設け、健康保全と疾病の予防と治療に寄与したが更に結核予防週間に際しても映画幻燈講演会などを開催して大きな收穫を得た。また会員相互の健康を更に増進せんと野球チームを作り、各職域球團と試合、優勝を続けている。

種痘

館報や回覧で接種をするようにお願いいたしておりましたが、十一月十五日現在の成績は

	該当者	実施者
小須戸	五三八〇	二四五六（四五、六%）
横水	一二九六	五七〇（四四、〇）
矢代田	三三二〇	一七八一（五四、一）
新保	一四五四	四三五（二九、九）
計	一一四〇〇	五二〇四（四五、六）

天然痘にかゝらぬように必ず種痘をしましょう

92%
〃モウ一〃と〃息〃
当町の供米成績

大風禍、激しい秋落ち、雨続きの秋上げという悪條件を克服しての農家の労苦は察せられるが、モウ一息です頑張つて下さい。廿日現在で横川部落が完納、月末には小向水田が完納の見込。補正が決定すれば全完納と思うが消費者はあなた方の完納をお願いしています

部落名	事前割当俵	供出数量	超過量	軒数	未納量	軒数	%
小須戸一	一、四九七俵二九七	一、二六二			二三五	五四	八三、七%
〃二	一四五俵三五六	一一三			三二	三一	七七、九〃
横川	三、五四六俵一三三	三、五七三	一三七	三三	一一九	三三	一〇〇、六〃
小向	二、四八四俵一一七	二、四三三	一六	二六	七三	三〇	九七、〇〃
水田	二、一六四俵二四六	二、〇二三	四二	二一	二〇三	一八	九〇、三〃
鎌倉	一、八〇三俵一八七	一、六八〇	六	八	一二九	二七	九三、一〃
天ケ沢一	一、一四八俵二三三	一、〇四七	五	二	一〇五	二八	九一、二〃
〃二	一、一四九俵三七八	一、〇六四	一	四	八五	二四	九二、六〃
矢代田一	一、四三三俵二四七	一、二八九	六	四	一四八	三四	九〇、〇〃
〃二	一、五一二俵〇一三	一、三九三	六	三	一三四	三六	九二、一〃
〃三	一、一三〇俵〇四七	九二三	一	六	二〇七	三四	八一、六〃
新保	五、八八四俵一六三	五、三五九	二	八	五三六	八一	九〇、九〃
龍玄	二、四七七俵一九五	二、二四六	三	七	二三三	三五	九〇、六〃
合計	二六、三八七俵二〇〇	二四、二二一	二四四		二、四〇七		九一、八%

木枯し

取り入れを終えての一と時。
晩酌の肴にか、孫へのお土産か。
木枯しは遠慮なしに吹き捲くる、
やがて忍びよる白魔の予告に。

撮影　吉田起風

〃〃來たり！聴け!!〃〃
農家の皆さん

△稲作一般について
農林省農事試験場北陸支場　木戸技官殿
△十二月一日午後一時半より
△会場小須戸中学校

講演終了後座談会を開催する予定ですから奮つて御参加の上明日の増産に備えて下さい
皆さんの御來聴をお待ちしております

主催　小須戸町公民館
後援　〃農業協同組合

山の手勤労感謝祭

十一月廿二、三両日勤労感謝の日をトして矢代田公民分館主催で矢代田小学校に於て山の手勤労感謝祭並に品評会を行つた。

のぞみ（希望）
お茶やのたわごと

木村祐二

◇ナトコ映画を見ていつも思うことは、如何にして事実を正確に知らせそしてその批判を求めるかという努力だ。この間見た地方自治の話という映画もアメリカの自治制度のよさをはつきり見せてくれたそして地方民が実に自由に議論し批判し輿論を盛りたてて行く処は羨ましい限りだ。

◇自治体の發達の要素はどうしても時間の厳守だ。一番云い古された言葉でまた一番近い言葉だ。野良着から会合へ、会合からすぐ労働衣にと着替えて仕事の出來る時間確守がほしい。

◇町も、政治体制、経済体制と着々整備され正に一大興隆の氣勢が見えるのだが今一番振興を要する小賣商業人が眠つているように思うが私のひが目か。大きい利いをもつて來る事も必要だが、大衆に奉仕してそのサービスによつて町の福利を進めることも大切のことではなかろうか。隣接の町村は血眼になつて人を寄せることに苦心している。今では賣る品物は何処でもほぼ同じものなんだ。ただサービスによつてお客さんに來ていただくより方法がないそれも独りではとうてい駄目だと思う。なんとか全町の小賣商業者が仲よくそして強く團結して直ちに町商業の発展に力強く大地を踏みしめて雄々しい出発をして見たい。

〃あとさんじよつぱらい〃の生れは？

十一月号おばばのぐちの中に〃あとさんじよつぱらい〃という言葉がありました。その出たもとを色々懇切丁寧なお知らせがありましたので次にそれを載せました。よく読んで〃あとさんじよつぱらい〃にしないで判断して下さい。

五八僑より

この言葉は旧村上城主内藤紀伊守から出たもので三條を中心とした近郷にのみ方言となつて残つているので紀伊守の思召に反するのだそうで、この言葉には一番困ると、お嘆きあつたと聞きます。維新前の三條市には村上藩の御陣屋が置かれた所で、村上様は石高五万石の処城下の村上には僅かの二万石しかなく三條に三万石の領地があつた。しかも城下には沢山の家來がいて扶持米を分けてやらればならんので、随つて殿様の身上は三條にあつたという位で、出入商人の支拂にはその幾分を村上の御殿で支拂い、あとの残額は御陣屋の三條で拂うぞと、いわれたのがもとで、今のようにあとどうでもよい、人に迷惑をかける樣な意思はなかつたということです

無名氏より

明治の頃、大河津分水の出來ない当時、信濃川が大変深くて蒸汽船が新潟から三條長岡まで通つて汽車や自動車がなかつたので、この川蒸汽が唯一の交通機關であつた。上り下りの人人はよくこれを利用したのでした。処がこの川蒸氣たるや、今から見ては大変速力がおそくて、小須戸から新潟へ下るのに三時間もかかり三條へ上るのに四五時間もかかつたという事で、お客は船中の退屈を慰めるために「バクチ」が流行して盛んにやり、負けて金がなくなつた者が勘定は三條ですからと一時言い逃れて、そのままドロンをきめたという処から〃あと三條拂い〃が生れたと云い傳えています。

文化祭
一等授賞者

文化祭に於ける主な授賞者は次の通り（一等以上）

◇農産物品評会
丸山敬雄　高橋徳市
豊田三次　武藤治衛
斉藤加助　川瀬治吉
高野タケ　高山與三郎
渡辺敏夫　吉沢松吉
中野宏一　佐藤賢藏
上田一男　白井千秋

◇町民余技作品展覧会
佐藤昭作　新井田文一
内山越水　高野昭夫
川瀬勝平　熙　元涯

◇学童生徒作品展覧会
和久井達雄　村山重光
田中崇子　渡辺美子
須佐秋子外二名合作
木伏竹男外三名合作
佐藤豊一　吉田光子
樺沢秀子　高橋澄子
森内紀一　宮崎蓮子
須藤圭子外十名合作
高橋正　大貫俊英
眞柄京子外四名合作
高山光栄外三名合作
佐藤權一郎
横水校一年全員

◇俳句大会
加藤山葵　丸山衍郷

小學校だより

小須戸校
△十二月上旬工事完成感謝展覧会を催す
△地域父兄会は後援会の支援下に多大の收穫を得た

矢代田校
△村山祐吉氏寄贈二宮金次郎先生の銅像除幕式を十日盛大に挙行した

横水校
△ノーベル賞を語る会
△結核予防について講演ポスター展覧会

文化祭句會

対岸も大芦原や芦を刈る　山葵
鮭網の張られ朝焼鴨の翔つ　衍郷
朝水の釣瓶に茸浮びけり　渓灯
菊かざし戻るや雨の文化祭　越水
ひそやかな灯し貧家の茸汁　草月
文化の日陽を得し山の威儀迫る　虚秋
芦刈るや島へ下りんとする鴨それぬ　流水

年末だ!!
戸じまり火の元御用心！

小須戸町警察署

矢代田青年團だより

△矢代田字民大運動会を十一月十三日各種團体の協力を得て、分館グランドにおいて盛大に挙行

町長盃は天ケ澤へ
文化祭駅傳競走

町長盃爭奪第一回部落対抗駅傳競走は十一月三日午後一時開催成績は次の通り

一着　天ケ沢チーム　土田　平間　長沢
二着　矢代田チーム
三着　新保チーム

人命救助

十月十八日午前十一時頃本町佐藤良夫ちやん（四ツ）が友達と遊戯中附近のため池に轉落溺死しようとした処を折よく通り合せた横町吉村みよさんがのまま飛